

## ■本時のねらい

山鼻小学校 瀧野隆太

- ・札幌駅前通り地下歩行空間にあるアイヌの文化を伝えるパネルがあることの意味を考えることで、アイヌの文化を広めることや残していくことの大切さに気付くことができる。

## ■本時の展開

### 学習の流れ

(前時まで)

アイヌの人たちの自然を大切にする考えについて学習してきた。また、北海道にはアイヌ語が元となった地名がたくさんあることを知っている。

○アイヌ語がもとになっている北海道の地名探しをしよう

#### アイヌ語

- ・別 (ペッ) =川
- ・内 (ナイ) =沢
- ・幌 (ポロ) =大きい

アイヌ語地名は、土地の様子がわかるよ

北海道にはアイヌ語の地名がたくさんある

札幌にも

「豊平」「藻岩」「真駒内」など

どうして札幌市は、地下歩行空間に  
アイヌの文化を紹介する場所をつくったのだろう？

### 広めたい

- ・市民や観光客の人たちなど多くの人に伝えたい  
→日本中や世界中に
- ・アイヌの人たちの考えのすばらしさを知ってもらいたい

だれにでも

### アイヌの人たちと



これからも一緒に

### 残していきたい

- ・展示することでいつまでも残っていく
- ・アイヌ文化をなくさないために
- ・アイヌの文化をこれからも受け継いでいきたい

いつまででも

アイヌの文化を多くの人たちに知ってもらって、これからも残していきたいからつくったんだ

◆ゲストティーチャー・アイヌ教育相談員(光野さん)のお話

- ・アイヌの人たちも、市役所の人と同じように思っていることがわかった
- ・アイヌの人たちと、一緒にくらししていくことが大切なんだ

自分たちにできることはないだろうか

自分たちもアイヌの人たちの文化を大事にして、これからも守っていききたい。